

事業進化に欠かせないデジタル技術

情報をITによって集約し課題を素早く解決する企業経営

日時

令和6年 1月19日（金） 13:30-15:30

方式

オンライン（ライブ配信／Zoomウェビナー使用）

対象

埼玉県内中小企業経営者、実務者等

定員

90名(先着順)

申込

https://www.saitama-j.or.jp/seminar/dx_20240119/



第1部

13:30-14:30

レガシーシステムの更新、どうする？

～クラウドは選択肢か？～

NTTコミュニケーションズ株式会社
エバンジェリスト 林雅之 氏

生産性向上や働き方改革など、企業の将来を考えるにあたってデジタル技術の活用は欠かせませんが、複雑・老朽化したレガシーシステムや従来のIT運用プロセスがそれらを阻んでいるケースも少なくありません。本セミナーでは、オンプレ・クラウドを比較検討し、システム更新に取り組むポイントを解説します。

第2部

14:40-15:30

データ一元管理と様々な情報の見える化を実現

～ ERP（企業資源計画）の基礎と導入のカンドコロ ～

NEC インダストリアルDX統括部
EXPLANNER 第2グループ 柴崎勝彦 氏

生産性や品質の向上には、様々な情報を見える化して問題点を見つけることが必要で、そのために有効なのがERPと呼ばれるしくみです。本セミナーではERPの概要や効果、導入にあたる注意点や進め方についてわかりやすく解説します。

事業進化に欠かせないデジタル技術



第1部
13:30-14:30

レガシーシステムの更新、どうする？
～ クラウドは選択肢か？ ～

◆公社コーディネータのコメント

政府は『2025年の崖』と刺激的な言葉で企業経営の未来に警鐘を鳴らしています。デジタル技術を活用した事業の推進は企業の大小にかかわらず必須であり、導入したシステムも人と同じように年を重ね老朽化します。このシステムをどのように更新していくのか？お悩み解決に向けた多くのヒントを含んだ講演になると思います。

第2部
14:40-15:30

データ一元管理と様々な情報の見える化を実現
～ ERP（企業資源計画）の基礎と導入のカンドコロ ～

◆公社コーディネータのコメント

事業を進めると『ヒト・モノ・カネ』の多くの情報が発生します。これらの情報は企業運営にとって“お宝”です。“お宝”を活かしきれているか？埋もれさせてしまっていないか？この埋もれてしまっている“お宝”を見える化するのがデジタル技術です。システムを導入するタイミングは企業様によって違いがありますが、有効なデジタルツールの情報収集として、本セミナーを役立てていただければ幸いです。

■主催・お問合せ

(公財)埼玉県産業振興公社 経営支援部 DX推進支援グループ(事務局)

さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階

TEL 048-621-7051

E-mail iot@saitama-jor.jp